

CentreCOM® 9006T リリースノート

この度は、CentreCOM 9006T をご購入いただき、誠にありがとうございました。
このリリースノートは、付属のマニュアルに記載されていない内容や、ご使用前にご理解いただきたい注意点など、お客様に最新の情報をお知らせするものです。
最初にこのリリースノートをよくお読みになり、本製品を正しくご使用ください。

1 ソフトウェアバージョン 2.4.2J

2 本バージョンで修正された項目

ソフトウェアバージョン2.4.0Jから2.4.2Jへのバージョンアップにおいて、以下の項目が修正されました。

- 2.1 マルチプルVLANモードにおいて、拡張モジュールをスロットAとBの両スロットに搭載した場合、スロットBのポートが使用不可となっていました。これを修正しました。
- 2.2 ポートトラッキングを設定したポートの次のポートに端末を接続した場合、（例えば、ポート1、2にポートトラッキングを設定し、ポート3に端末を接続した場合）、本体から該当の端末に対してPingとトラップの通信を行うことができませんでしたが、これを修正しました。
- 2.3 一部のNMS (Network Management System) で「Intruder Alert」トラップが正しく表示されない不具合がありましたが、これを修正しました。

3 オペレーションマニュアルについて

ソフトウェアバージョン2.4.0Jで、オペレーションマニュアルが「AT-S24/AT-S26 オペレーションマニュアル(J613-M0521-00 Rev.A)」というAT-S24/AT-S26ソフトウェア搭載製品共通のマニュアルに改版されました。

このマニュアルは弊社ホームページに掲載されていますので、同梱のマニュアルが「AT-S24/AT-S26 オペレーションマニュアル」でない場合は、そちらをご覧ください。

初期バージョン以降、どの機能がどのバージョンで追加されたかは、v ページ「追加機能と対応ソフトウェアバージョン」に記載されています。

「AT-S24/AT-S26 オペレーションマニュアル」へのリンクはこちら：

<http://www.allied-tesesis.co.jp/support/9006t/manual.html>